

「睦稔ギャラリー」沖縄市に プラザハウス

【沖縄】木版画家、名嘉睦稔さん(70)の作品を展示販売する「BOKUNEN ART GALLERY (ボクネンアートギャラリー)」が20日、沖縄市のプラザハウス3階に移転リニューアルオープンした。名嘉さんは「ギャラリーは敷居が高いと思われているかもしれないが、芸術は日常のこと。描く側としては見ていただくために描いており、絵は見た人のもの。気軽に立ち寄って目の保養にしてほしい」と話している。

名嘉さん「気軽に立ち寄って」

北谷町美浜にあったボクネン美術館とアカラギャラリーの閉館に伴い、移転した。創業70周年を迎えるプラザハウスへの移転に、名嘉さんは「20代頃、アメリカの建築デザインってこうなんだと感心した気持ちを思いだした」と振り返る。ゆったりして人がくつろぎながら過ごせる雰囲気を感じており、「な

んだか懐かしい所に戻って来たという気持ち。客層も今までと違うし、いい効果があるとうれしい」と語る。ギャラリー内には、名嘉さんの生まれ育った光や風のある伊是名島の自然などが描かれた作品が並ぶ。イラストレーター時代を入れたらと画業は50年を超える。幼い頃、セメントや肥料の入ってい



プラザハウス3階に移転リニューアルオープンしたボクネンアートギャラリーで作品に囲まれる名嘉睦稔さん=18日、沖縄市のプラザハウス

た袋を破き、地面に置いて鉛筆で絵を描いていたこと、田んぼの泥で日がな一日、牛や馬の形にこねて並べていたことなどを思い起こしながら、「絵を描く上ではまだ若造。気がついたら絵描きだったなという気持ち」と笑う。

ギャラリーでは今後、企画展も行っていく。現在取り組む新作のシリーズ展示も期待される。今後の名嘉さんの在廊は9月14～15日、10月12～13日、11月16～17日(いずれも午後3時～5時半)。火曜定休。入場無料。(石井恭子)



フレンドタウンシップ協定締結し握手を交わす金武町の仲間一町長(左)と岡山県矢掛町の山岡敦町長(右)。金武町立中央公民館

金武町と矢掛町(岡山県)が協定 フレンドタウン 文化、産業の交流促進へ

【金武】金武町は2日、30年以上前から交流を続けている岡山県矢掛町とフレンドタウンシップ協定を結んだ。今後は子どもたちの交流事業や特産品展など、文化や教育、産業といった多方面で交流を深める。フレンドタウンシップ協定の締結は両町とも初。

矢掛町は岡山県南西部に位置する人口約1万3千人の町で、ホテルの里として知られる。

金武町商工会青年部が1991年に実施した研修事業から両町の交流が始まった。92～95年には同青年部と矢掛町商工会(当時)の協力で「金武町ほたるまつり」を開催したほか、2003年には「矢掛の宿場まつり大行列」でエイサー演舞が披露された。新型コロナウイルスの影響などで交

流の一時中断はあったが、両町が22年に相互交流の再開を提起。23年開催の「矢掛の宿場まつり」では金武区青年会によるエイサー演舞の披露や町特産品の販売などが行われた。

協定締結の同日、調印式が開かれ、金武町の仲間一町長や矢掛町の山岡敦町長、両町の町議ら約80人が出席した。

仲間一町長は「今後は金武町と共に多種の分野にわたって交流を深め、お互いの町の特色を生かしながらさらなる発展を目指して共に進んでいきましょう」と呼びかけた。山岡町長は「両町民の草の根の交流を通じて、本当の意味で心の通ったフレンドタウンシップ協定を結ぶことをうれしく思う」と喜んだ。(武井悠)

村産マンゴー初出荷 恩納、味・色のり上々

【恩納】恩納村仲泊のおんなの駅で8日、恩納村産マンゴーの出荷式があった。恩納村では昨年、村特産品のマンゴーの増産と品質向上を目指し、マンゴー研究会が発足した。村役場で第1回品評会、表彰式が開かれるなど、産地としてのアピールに取り組む。今年のマンゴーは色のりも、味も上々で、出荷式の参加者からはおいしいマンゴーに舌鼓を打った。

出荷式には長浜善巳村長や役員関係者、おんなの駅を運営するONNAの興儀繁一社長、生産者、商工会、運送会社らが出席。興儀社長は「観光客の1番人気で『マンゴーはないか』と聞いてくる客が多い。マンゴーは、ふるさと納税の返礼品として地域づくりに役立っている」とあいさつした。長浜村長は「パッションフル



出荷式で、恩納村産のマンゴーをPRする長浜善巳恩納村長(左)ら=8日、恩納村のおんなの駅

ーツ、アデモヤに続く特産品として1年前からマンゴーの品質向上に取り組んだ。出発式で盛り上げよう」と述べた。生産農家で瀬良垣区の當山初枝さんは「雨が多く天候も急に暑くなったが、味も色もよく育った」と笑顔で話した。(小山猛三郎通信員)



世界遺産今帰仁城跡から返礼品のマンゴーをPRする関係者と生産者=5日、今帰仁村今泊区の世界遺産今帰仁城跡(提供)

返礼品マンゴー出荷式 ふるさと納税、今帰仁城跡で

【今帰仁】2024年度今帰仁村ふるさと納税マンゴー出荷式(村産マンゴー産地協議会主催)が5日、初めて世界遺産今帰仁城跡前で行われた。村商工会の高田勝会長は「村の顔となっているマンゴーは返礼品として人気がとても高い。ここ今帰仁城跡から村を代表するマンゴーと、城跡を発信でき素晴らしい出荷式になる」とあ

いさつした。村産マンゴー産地協議会の山城辰哉副会長は「毎年人気があり、リピートも多く農家としてもうれしく思う。ふるさと納税をしてくれた多くの方々に感謝し、ぜひ今帰仁産のおいしいマンゴーを味わってほしい」と生産者を代表してあいさつした。その後は関係者で、箱詰めされたマンゴーを手渡しリレーでトラックに積み込み、最後は全員で手を振りトラックを笑顔で見送った。(新城孝博通信員)

県内初のタミヤ展人気 浦添市美術館、来月29日まで

【浦添】世界中の模型ファンを魅了する模型メーカー「タミヤ」(静岡県)の歴史を紹介する展覧会「タミヤ展 IN OKINAWA」(うらび運営共同企業体主催)が浦添市美術館で開催されている。県内初の開催で、13日からの3連休には多くの来場者が駆けつけ、にぎわった。7月1日に新社長に就任したタミヤの田宮信央社長=写真右=は「タミヤの歴史や魅力を堪能してもらいたい」と来場を呼



びかけた。開催2日目の14日には松本哲治浦添市長=同中央=も訪れた。松本市長は「迫力があり、胸が躍る。多くの人に訪れてもらいたい」と述べた。「タミヤ展」は8月29日まで。問い合わせは浦添市美術館、電話098(879)3219。(普天間伊織)

事業者集い初の交流会 今帰仁村商工会青年部

【今帰仁】今帰仁村商工会青年部(島壘輝部長)はこのほど「今帰仁わじゃあ〜交流会」を村商工会2階ホールで開いた。地域で働く事業者45人が参加し、情報交換や交流を深めた。交流会の開催は初。村内の事業者同士の交流機会はこれまで少なかった。交流を通じてそれ



参加者を前にあいさつする今帰仁村商工会の高田勝会長(左)(村商工会提供)

それが抱える課題を解決し、若手事業者を中心とした地域活性化を図ろうと交流会が企画された。会場には村内の農家や飲食店、IT関連、マリレジャーなど幅広い事業者が集まった。自分で収穫したパインを持ち込んで飲食店で活用を提案したり、事業を積極的にPRしたりする参加者もいた。青年部はアンケート結果などを基に今後の開催を検討する。(武井悠)

自由って何だっけ?



NEWS INDEX
 355本目
 自由って何だっけ?
 自由の国アメリカでは大統領候補のトランプさんが演説中に銃撃されて大変なことに。銃撃事件や大統領銃撃なんてことがアメリカでは時々起るけど、なんで国民が銃を持つ自由を規制しないのかな。
 大リーグのオールスター戦で大谷選手がヒットを打ったり、夫婦で仲良くレッドカーペットを歩く姿にスポットライトが当たると「アメリカは良い国だな」なんて思うけど、

はいさい! 夏休みの宿題であつてもいいと思(こ)書いて提出したら「そんな自由はない!」と先生に怒られた三流芸人です。自由って難しいね。
 自由の国アメリカでは大統領候補のトランプさんが演説中に銃撃されて大変なことに。銃撃事件や大統領銃撃なんてことがアメリカでは時々起るけど、なんで国民が銃を持つ自由を規制しないのかな。
 大リーグのオールスター戦で大谷選手がヒットを打ったり、夫婦で仲良くレッドカーペットを歩く姿にスポットライトが当たると「アメリカは良い国だな」なんて思うけど、



今回の事件のように、20歳の若者が父親が所有していた殺傷能力の高い銃を持ち出し、演説会場がけて撃つというニュースをみると「アメリカ自由すぎるだろ!」なんて思わずツツコミたくなる。それに加えて沖縄では米兵たちが自由すぎる振る舞いで次々と暴行事件を起こすし、なぜアメリカはいつまでも銃を捨てきれず、そしていつまでも沖縄に居座り続けるのか?
 あつ、このことをテーマに自由研究をやれば良いのか。「自由の国アメリカの自由すぎる自由は真の自由なのか?」自由に研究してみたら「マサムネ!」「カブトムシの幼虫だと思つて大切に育てたら



地域での清掃活動に参加する今帰仁村商工会青年部(島壘輝部長)ら

地域の清掃活動に参加 今帰仁村商工会青年部

【今帰仁】今帰仁村商工会青年部(島壘輝部長)はこのほど、今帰仁村の湧川区と諸志区で村内の各区が行う地域清掃に参加した。同青年部は2012年度から全国統一事業「絆」感謝運動の一環で村内の海岸清掃に取り組んできた。本年度からは活動の幅を

広げて地域全体に貢献しようとして、各区の地域清掃への参加を決めた。湧川区では湧川小学校周辺の道路沿いにある花壇の草を刈り、諸志区では子ども会の子供たち約20人と一緒に浜の漂着ごみ拾い=写真=や草刈りをした。各区の区長からは青年部の協力に感謝の言葉があった。7月と8月には他区での清掃活動を予定している。(武井悠)

No.367 毎月第2・4水曜日掲載

りゅうちゃんクラブ

公式サイト

のほほん笑学校

今月のりゅうちゃんクラブのお題は「なぞかけ」。頭の柔らかい、若人を中心に秀逸な作品が集まったよ。

お題 **なぞかけ**

3、4校時はおながが空いて集中できません

新聞とかけてまして人気のピザとききます。そのココロは、どちらもまじが大事です。(読谷村・金子こたろう・10歳)

土台が肝心ですね。

睡眠不足の人が続出しそう。

物価高とかけてバリ五輪と解きます。その心は、どちらも「正価(成果)」が気になります。(沖縄市・さー坊・70歳)

炭酸飲料とかけてまして同意する、とききます。その心はどちらも「ソーダ(そうだ)」があります。(沖縄市・山本太郎・10歳)

ソーダ、ソーだ!

次のお題は川柳仙人が選ぶこれが私の五・七・五。「涼」をテーマにした川柳を募集します。【例】暑い夏 涼を求めて かき氷

応募方法 住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号を明記の上、はがきは紙面下の宛先、メールはmember@ryukyushimpo.co.jpへ送付。メールアドレスは右のQRからも読み込めます。件名は「五七五」。採用者には図書カードを進呈します。締め切りは8月19日(月)必着です。

美ら島だより
ネットワーク
皆様からの情報をお待ちしています。情報提供は電話またはEメールで。下のQRコードもご利用ください

